

手話について伝えたい大切なこと

1. 手話は言語

手話は、日本語のような音声を使う言語ではなく、手や指の動き、表情などを使って伝える目で見える言語です。



2. ところをつなぐ手話

ろう者は、会話をする時やお互いの気持ちを理解し合うための言葉として、手話を大切に育んできました。



3. 手話への理解

日常的に手話で話するろう者は、手話は言語であることが理解され、社会全体に手話を広めていきたいと願っていました。



4. 釧路市手話言語条例

この願いをうけ、釧路市では、ろう者と手話に対する理解を深め、手話を広く普及するために、「釧路市手話言語条例」を制定し、平成29年4月1日より施行し、手話の普及に関する施策を総合的かつ計画的に推進していきます。